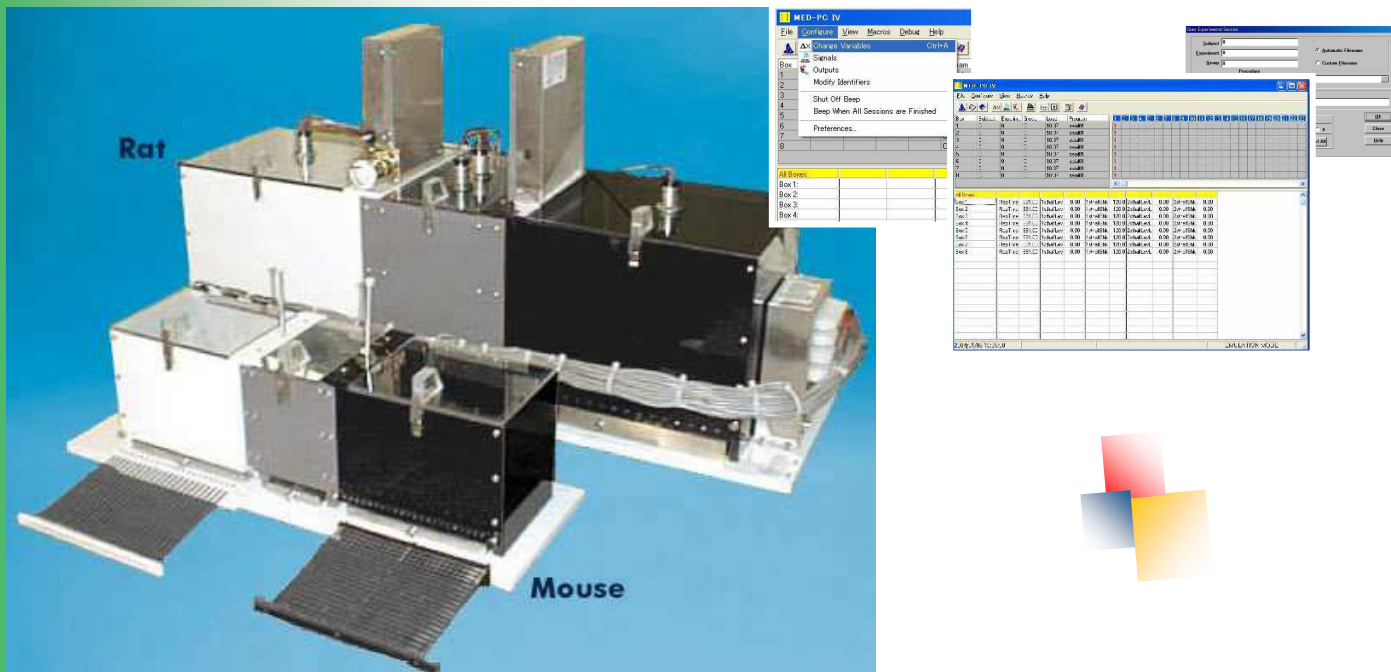


薬物依存2・3居室 CPP 測定装置

Place Preference System



本システムは、薬物による依存実験（CPP:Conditioned Place Preference）を定量的に測定、解析する装置です。

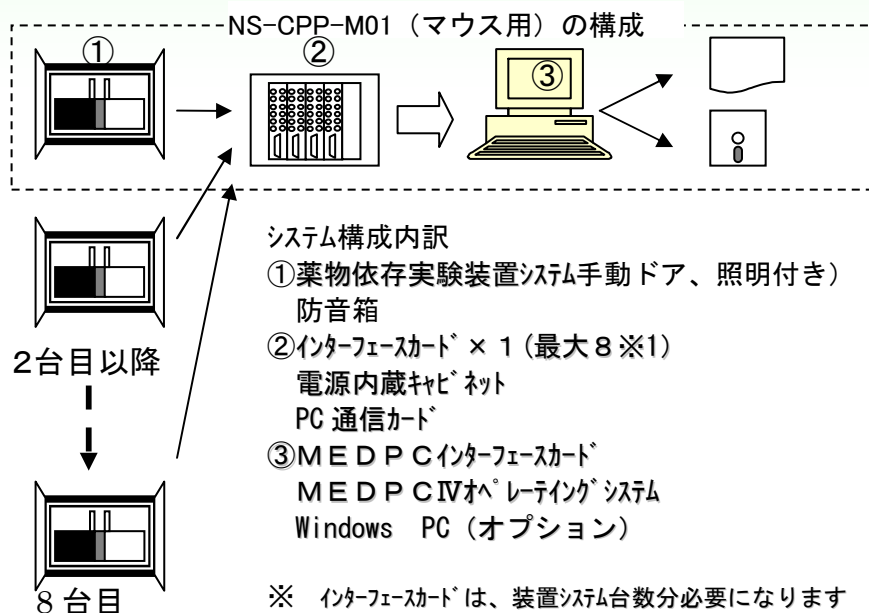
- 8本の赤外線フォトビームセンサーにより、各部屋間を自由に移動する動物（ラット、マウス）の移動反応回数、滞留時間等を瞬時に検出。
- 自動ギロチンドアにて、実験作業効率が大幅に向上します。
- 移動回数や滞留時間等の測定間隔を、ソフト上で任意に設定可能
- CPP 実験に欠かせない、専用床を使用しております。
- Windows 環境で動作する専用ソフトウェアで、高速で細かな制御、高機能な GUI 環境を実現。
- 1 式の PC で最大 8 台のケージの測定が可能

特徴

- 黒・白色各4本の合計8本の赤外線フォトビームセンサー使用により、動物（ラット、マウス）の各部屋間の移動反応回数、滞留時間等を高精度で検出。
- Windows環境で動作する専用ソフトウェア MED-PCIVにより、高速で細かな制御、高機能なGUI環境を実現。※1
- 1台の基本制御システムがあれば、ハードウェアの追加のみで最大16台までの増設が可能。
- 米MED社のハードウェア環境との互換により、CPP以外の追加ハードウェアも制御可能です。

※1 弊社はMED Associates Inc.の正規代理店として、ソフトウェアのライセンスの取得とサポートを行っております。不正コピー品を使用したMED社及びMED社以外のシステムは、正規サポート対象外となりますのでご注意ください。

システム構成



システム構成例(4ch仕様)

寸法

ケージ寸法 マウス用 355W×170H×150Dmm

ラット用 615W×310H×300Dmm

防音箱寸法※ 800W×600H×600Dmm(マウスケージご使用時は2連仕様になります)

※ 防音箱の寸法は参考値です。ご注文時に環境に合わせて製造致します。



株式会社 ニューロサイエンス

本社 ■〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目11-6 sales@neuro-s.co.jp
2-11-6, HONGO, BUNKYO-KU, TOKYO 113-0033, JAPAN
TEL. 03-5840-5531 FAX. 03-5689-5350

大阪営業所 ■〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-19-10 新大阪エクセルビル503
TEL. 06-6391-8841 FAX. 06-6391-8859

取扱店